

東芝パッケージエアコン

(空冷式床置形スタンドタイプ)

(50/60Hz)

冷房性能 (注1)	定格標準能力		kW	5.0<1.5~5.6>		
	顕熱比		-	0.80		
	冷房エネルギー消費効率		-	2.58		
	中間標準能力		kW	2.4		
	中間中温能力		kW	2.5		
通年	最小中温能力		kW	-		
	エネルギー消費効率		(注4)			
	APF2015 (JIS B 8616:2015)		-	3.5 / 3.5		
APF (JIS B 8616:2006)		-	3.5			
電気特性 (注2)	電源		(注3)	三相 200V 50/60 Hz		
	消費電 冷房	定格標準	kW	1.94 / 1.94		
		中間標準	kW	0.792 / 0.792		
		中間中温	kW	0.652 / 0.652		
		最小中温	kW	- / -		
運転電流		A	5.90 / 5.90			
(最大)			8.70 / 8.70			
力率		%	95 / 95			
始動電流		A	- / -			
室内機	形名		AIF-AP565H-1			
	外装		シルキーシェード(マンセル1Y8.5/0.5)			
	外形寸法	高さ	mm	1,750		
		幅	mm	600		
		奥行	mm	210		
総質量		kg	51			
ユニット	空気熱交換器		フィンドチューブ			
	防音・断熱材		難燃性ポリエチレンフォーム・ポリフネン			
	送風装置	送風機		シロッコファン		
		風量	(注9)	m³/min	15.0 / 13.0 / 11.0	
		電動機	kW	0.037		
エアフィルタ		室内ユニットに付属				
二ツト	運転調整装置		室内ユニットに内蔵			
	ドレン口径(呼び径)		20(塩ビ管)			
	騒音値	音響パワーレベル	(注5)	dB(A)	62 / 57 / 52	
		急 / 強 / 弱				
		音圧レベル	(注6)	dB(A)	47 / 42 / 37	
急 / 強 / 弱						
電熱装置		取付不可				
室外機	形名		ROA-AP567			
	外装		シルキーシェード(マンセル1Y8.5/0.5)			
	外形寸法	高さ	mm	550		
		幅	mm	780		
		奥行	mm	290		
室内機	総質量		kg	37		
	圧縮機	形式	全密閉形			
		電動機	kW	1.40		
		極数	4			
	空気熱交換器		フィンドチューブ			
冷媒制御		電子制御弁				
室外機	送風装置	送風機	プロペラファン			
		標準風量	m³/min	40.0		
		電動機	kW	0.043		
	高圧スイッチ		MPa	- -		
	低圧スイッチ		MPa	- -		
保護装置		吐出温度センサー 過電流センサー 圧縮機サーモ				
機	ケースヒータ		W	-		
	定格騒音 (注8)	音響パワーレベル (注7)	dB	64		
		音圧レベル (注6)	dB	47		
	IPコード		IPX4			
	設計	設計圧力	高圧部	MPa	4.15	
		低圧部	MPa	2.21		
冷媒・出荷時封入量		kg	R410A・1.00			
冷媒追加不要の最大実長		m	20			
冷媒追加量		g/m	20			
冷媒配管	室外機・室内ユニット間		mm	ガス側：φ12.7 液側：φ6.4		
	最大実長		m	30		
	最大落差		m	室外機が上の場合：30 室外機が下の場合：30		
電源設計	漏電遮断器		(注10)	15A、30mA 0.1sec以下		
	手元開閉器	開閉器容量	A	15		
		ヒューズ	A	10		
		配線用遮断器	A	10		
	電源配線	電源配線		線径	電源線こう長(最大)	
単線1.6mm				20 / 20		
単線2.0mm				31 / 31		
燃線3.5mm²				35 / 35		
燃線5.5mm²				55 / 55		
燃線8.0mm²				- / -		
燃線14.0mm²				- / -		
燃線22.0mm²				- / -		
燃線38.0mm²	- / -					
連絡線	連	室外機・室内ユニット間	70 m以下	単線1.6mm×3本		
	絡					
線						

(注1) 冷房能力は、JIS B 8615-1条件によります。

(注1) 冷房能力は、JIS B 8615-1条件によります。
くく内は能力範囲を示します。

(注2) 電気特性は、JIS B 8615-1条件によります。

(注3) 電源電圧は、変動があった場合でも±10%を超えないようにしてください。

(注4) 経済産業省告示213号「エアコンディショナーの性能の向上に関する製造事業者等の判断基準等」
(通称：省エネ法基準値)における通年エネルギー消費効率は、「APF (JIS B 8616:2006)」が適用されます。

(注5) 音響パワーレベルは、JIS C 9815-2 に基づいた値です。

(注6) 音圧レベルはJIS B 8616:2006に基づいた値です。

(注7) 音響パワーレベルは、JIS C 9815-1 に基づいた値です。

(注8) 定格騒音は、音響パワーレベルの値です。

(注9) 標準風量は「急」です。

(注10) 漏電遮断器が地絡保護専用の場合には手元開閉器+ヒューズ、または配線用遮断器を設けてください。
漏電遮断器は、高調波対応品を使用してください。